

「施設における新型コロナウイルス感染予防について」

～茨戸アカシアハイツから学ぶ～

2020.8.3

社会福祉法人札幌恵友会
危機管理対策本部副本部長
特別養護老人ホームたんぽぽの丘
障害者支援施設つばさ
施設長 渡邊 一史

福祉施設でクラスターが発生したら

感染の制御は困難

**クラスターを
起こさないことが重要**

今回の茨戸アカシアハイツで改めて分かったこと



平時の備え



初動対応

1.法人の概要

社会福祉法人札幌恵友会

所在地

札幌市北区新川7 1 5 番地 2

設 立

1 9 7 7 年（昭和 5 2 年 1 1 月 7 日）

職員数

3 8 5 名

運営施設

特別養護老人ホーム	3 事業所
老人保健施設	1 事業所
障害者支援施設	1 事業所
軽費老人ホームA型	1 事業所
グループホーム	4 事業所

2.茨戸アカシアハイツの概要



施設概要

施設種類	介護老人保健施設
名称	茨戸アカシアハイツ
所在地	札幌市北区東茨戸2条3丁目2-5
電話番号	(011)773-6255
事業所番号	0150280014
総室数	29室(2人部屋8室・4人部屋21室)
入所定員	100名(内短期入所7名)

Google マップを検索する
移動時間、交通状況、付近の場所を表示

福寿園

茨戸アカシアハイツ

すずらん (陰転者受け入れ)

ふぁみりあ (職員宿泊所)

茨戸ライラックハイツ





茨戸

茨戸アカシアハイツ

茨戸アカシアハイツ



3丁目

デイケアセンター

Google

3.茨戸アカシアハイツでのクラスターの状況

新型コロナウイルス
感染者数

入所者 71名 職員 21名

死亡者数

入所者 17名

クラスター認定日
2020.4.28

入所者 15名

全入居者陰転化確認日
2020.6.16

入所者陽性者 0名

感染者の推移

社会福祉法人札幌恵友会の3事業所

軽費老人ホーム A 型茨戸ライラックハイツ（以下ライラック）

茨戸アカシアハイツデイケアセンター（以下デイケア）

茨戸アカシアハイツ（以下アカシア）

4/8 集団感染の始まり

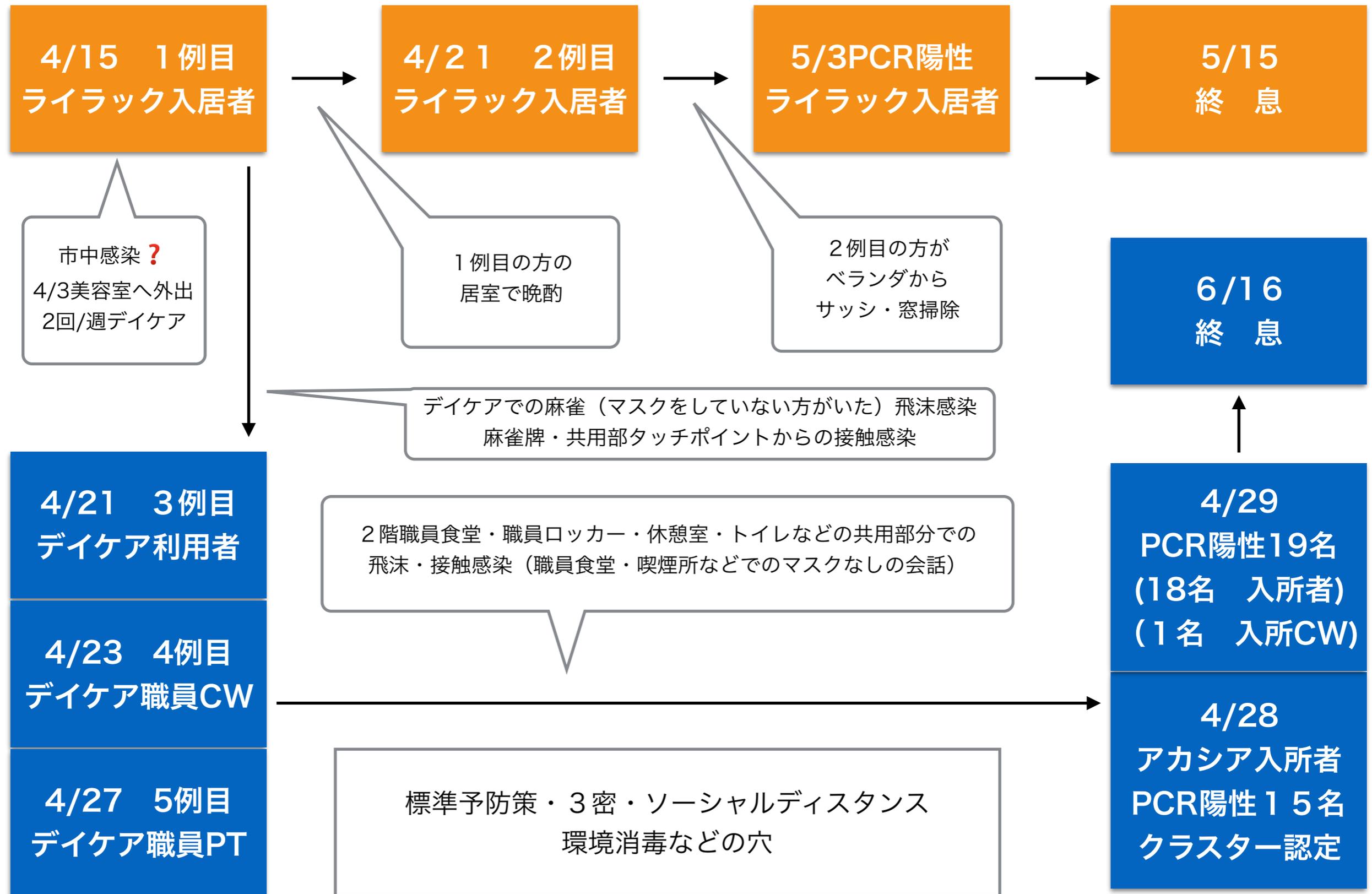
（1例目の発症ライラック入居者がデイケア利用時に発熱を確認）

4/15 1例目 PCR 陽性

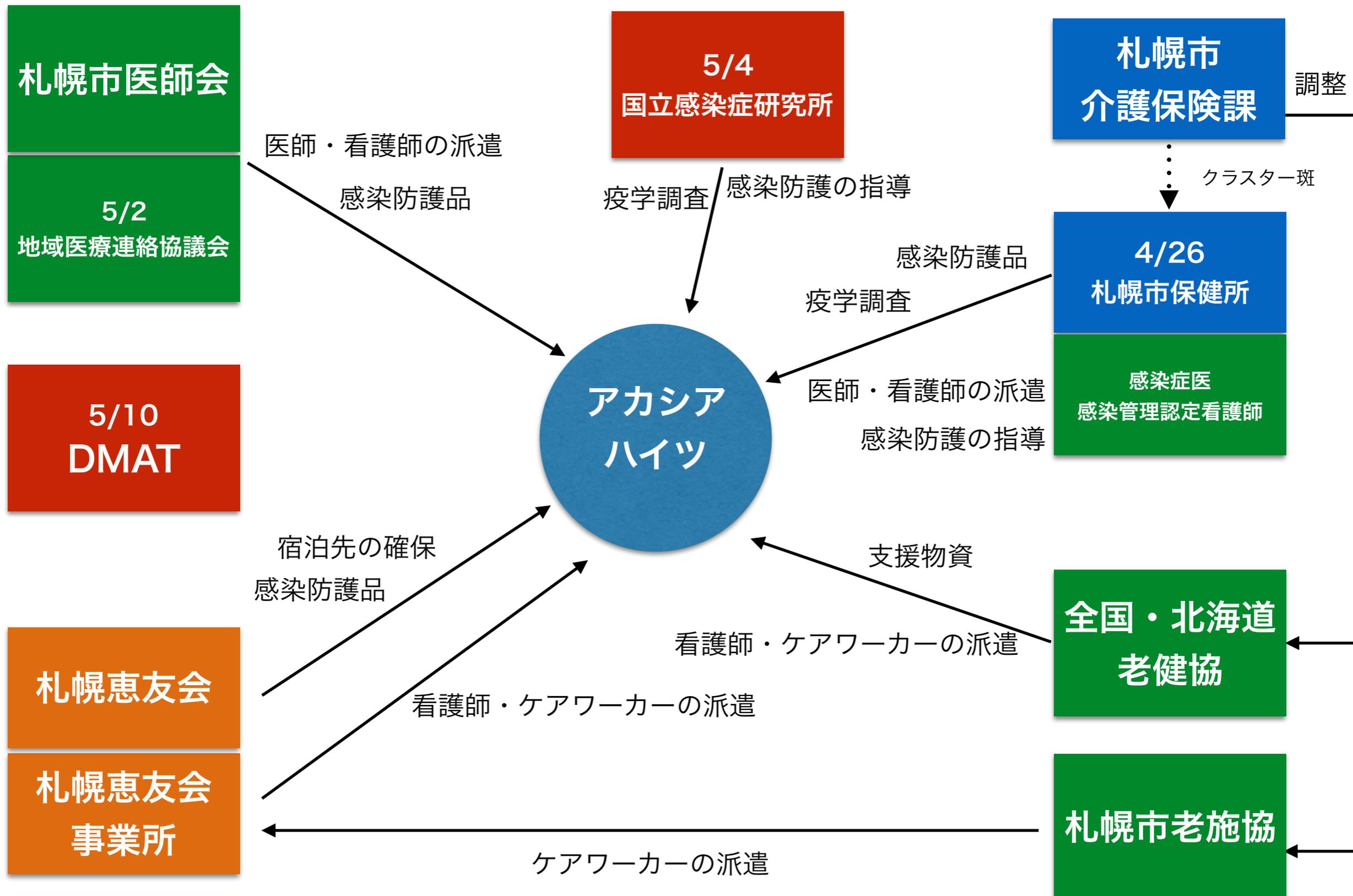
4/16 デイケアセンター休止

	PCR 陽性 確定日	ライラック 入所者	デイケア 利用者	デイケア 職員	アカシア 入所者	アカシア 職員	
1 例目	4/15	1					
2 例目	4/21	1					
3 例目	4/21		1				
4 例目	4/23			1			CW
5 例目	4/27			1			PT
6 例目	4/28				15		
	4/29				18	1	
	5/1				4	7	
	5/2	1					
	5/3				3	1	
	5/4				6	4	
	5/6				3	3	
	5/7				3		
	5/8				2		
	5/9			10	1		

クラスター発生の伝播ルート

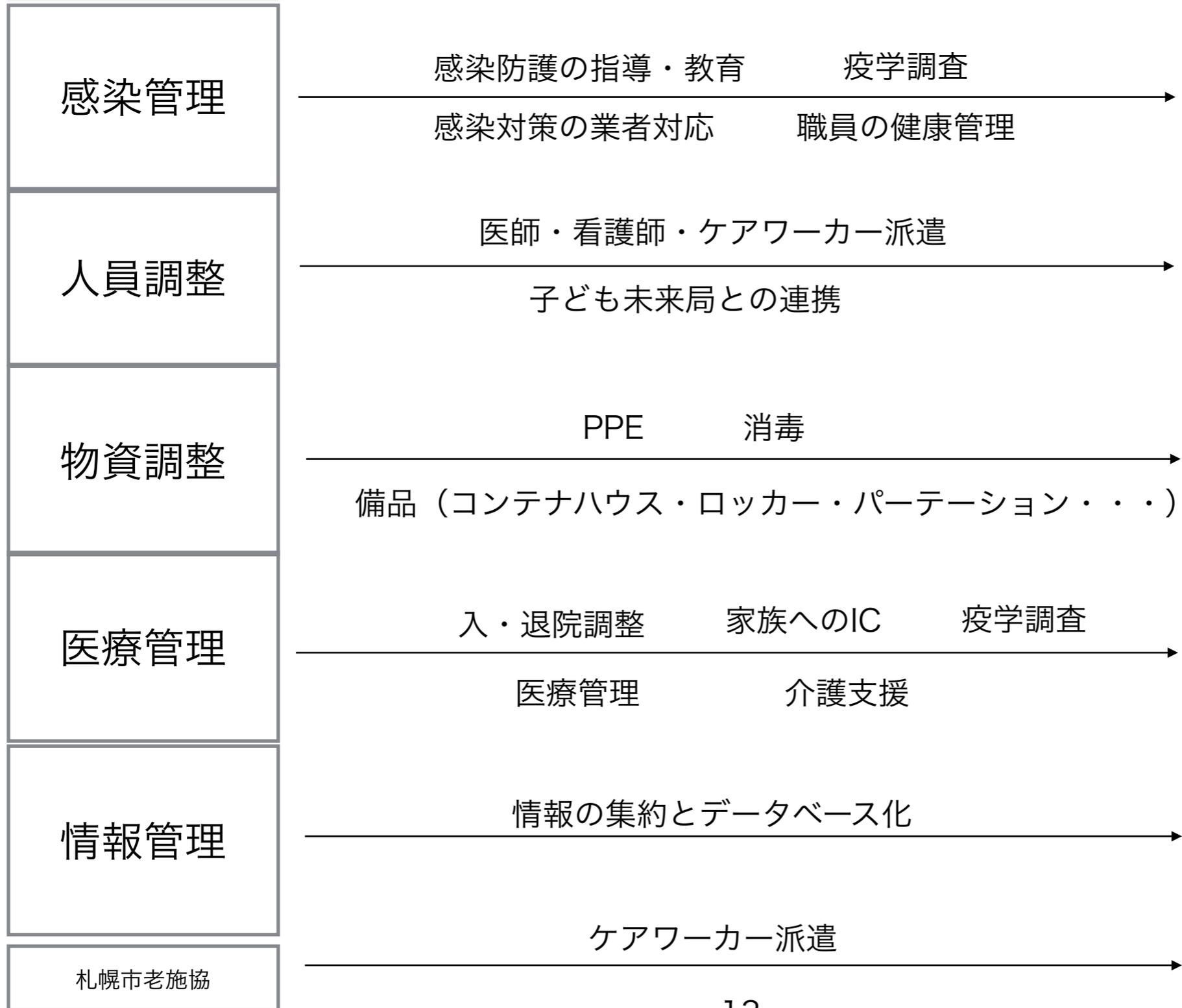


4.アカシアの支援体制（対策本部設置前）



4.アカシアの支援体制（対策本部設置） 5/16～

現地対策本部



↑ 法人内看護師・ケアワーカー派遣

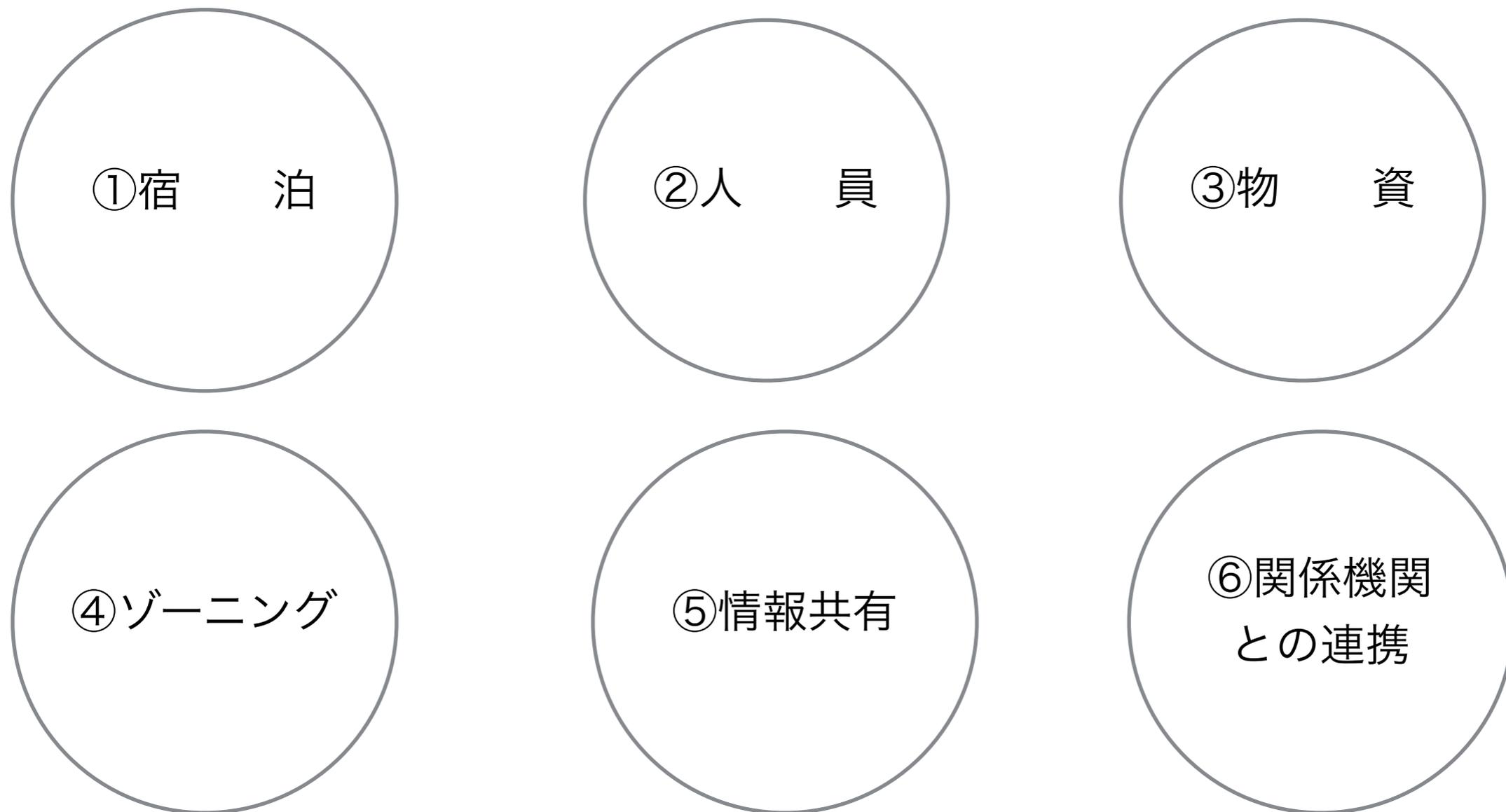


5. 茨戸アカシアハイツ現地対策本部の組織図

5/16～



6. クラスタ発生当初のアカシアの課題



平時の準備が必要

① 宿泊の課題

アカシアでの状況

家族への感染を恐れて車中泊をしている職員の対応

宿泊先の確保が困難

宿泊所の感染管理

感染疑いの職員の宿泊受け入れ

洗濯・風呂・食事

外部支援者の宿泊施設の確保

平時の備え

行政と共同し
地域の宿泊施設など
社会資源の調査と
事前協議及び取り決め

新型コロナウイルスの
正しい知識の教育
情報発信

職員宿泊所

事業廃止していたグループホームを活用

受け入れ数 7 名

発症者受け入れ数 3 名



②人員の課題

アカシアでの状況

看護職 0 (14) 介護職 8 (31)

5/1～法人内支援職員の支援 (7名)

5/6～行政ルートからの支援 (15名)

5/16～求人による支援 (1名)

5/18～関係団体からの支援 (8名) 道2名
老健協6名

支援者の派遣受け入れまでの時間的ロス

平時の備え

新型コロナウイルスの
正しい知識の教育

PPE脱着の訓練

職員の意向の事前確認
取り決め

行政・保健所・医師会
看護協会・他法人との
連携・支援体制の構築

③物資の課題

アカシアでの状況

PPE(個人防護具)の不足

Personal Protective Equipment

手指消毒剤

体温計・血圧計・パルスオキシメーター
サクシヨン・酸素容量計・・・

姿見・足踏みゴミ箱・・・

手配や買い出しに忙殺される

平時の備え

PPE(個人防護具)の
備蓄の分担

行政・法人・施設

感染対策に必要な備品の
リストアップ
情報共有

現場での使い勝手
製品性能のチェック

物品調達の窓口
役割分担の事前協議

9 6時間でウイルスの不活性化



健康訓練室



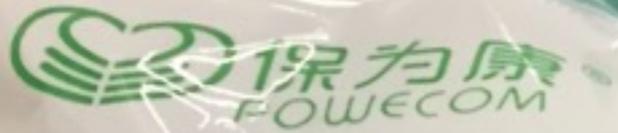
最低でも職員数 × 2 × 支援が来るまでの日数

メーカーでサイズが違う





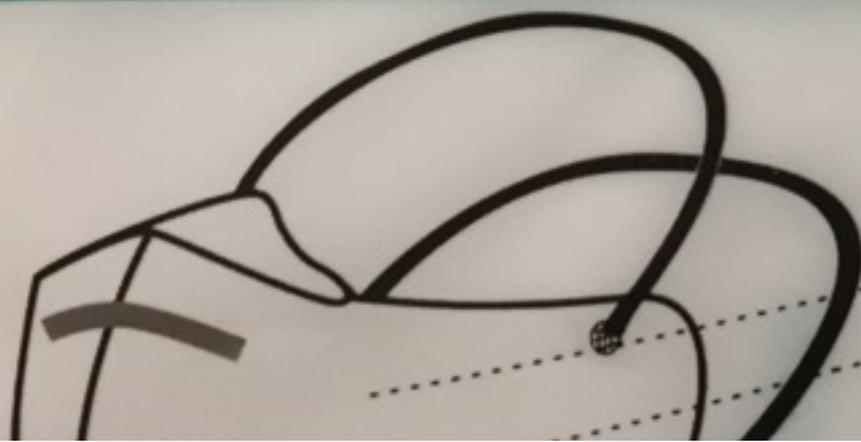
顔の大きさ・形で合う合わない



KN95防护口罩

KN95 PROTECTIVE MASK

细菌、颗粒物过滤效率 $\geq 95\%$



N95の製品基準を満たしていない

[头戴式]

10



曇ってしまい介助に支障



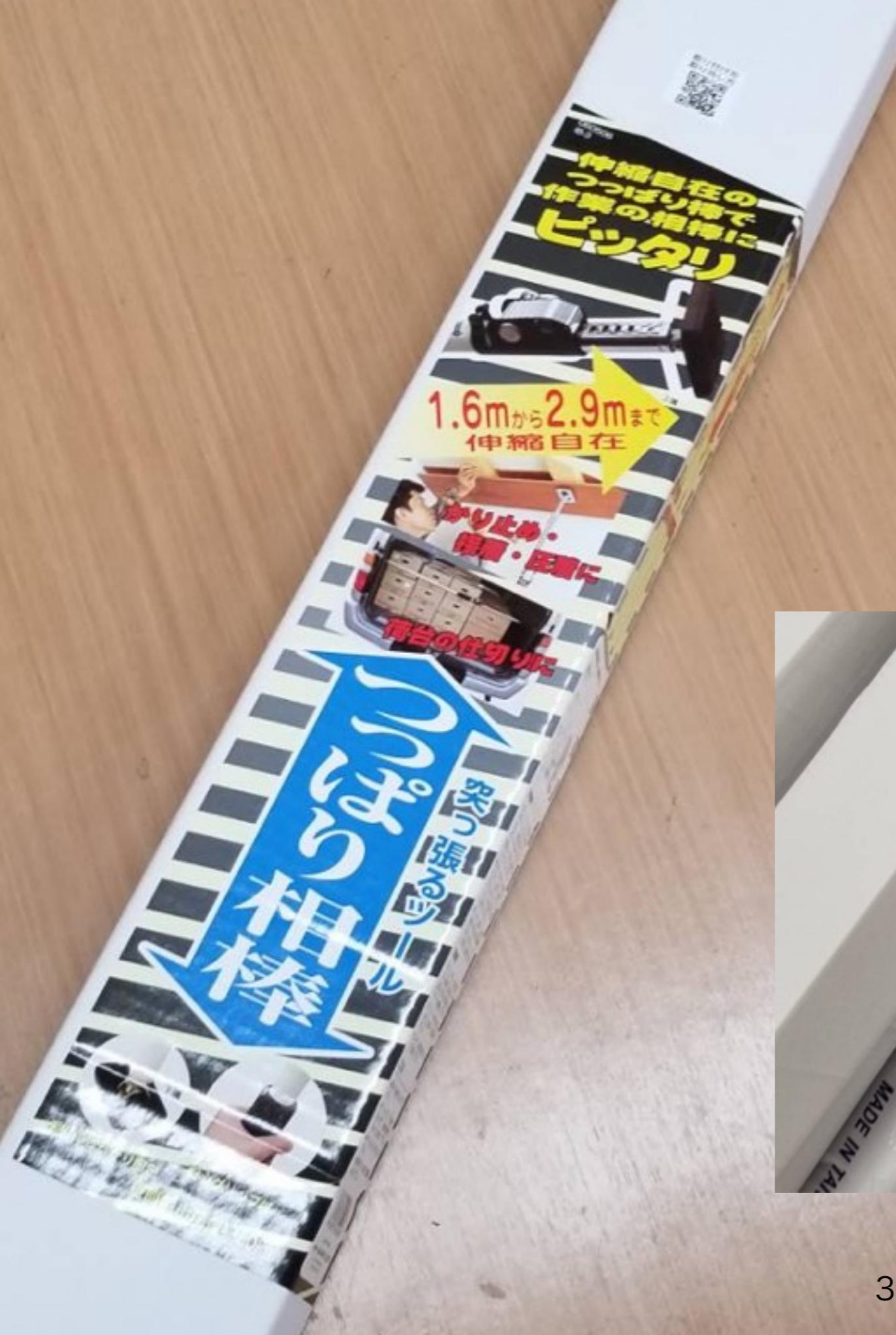


曇り止め

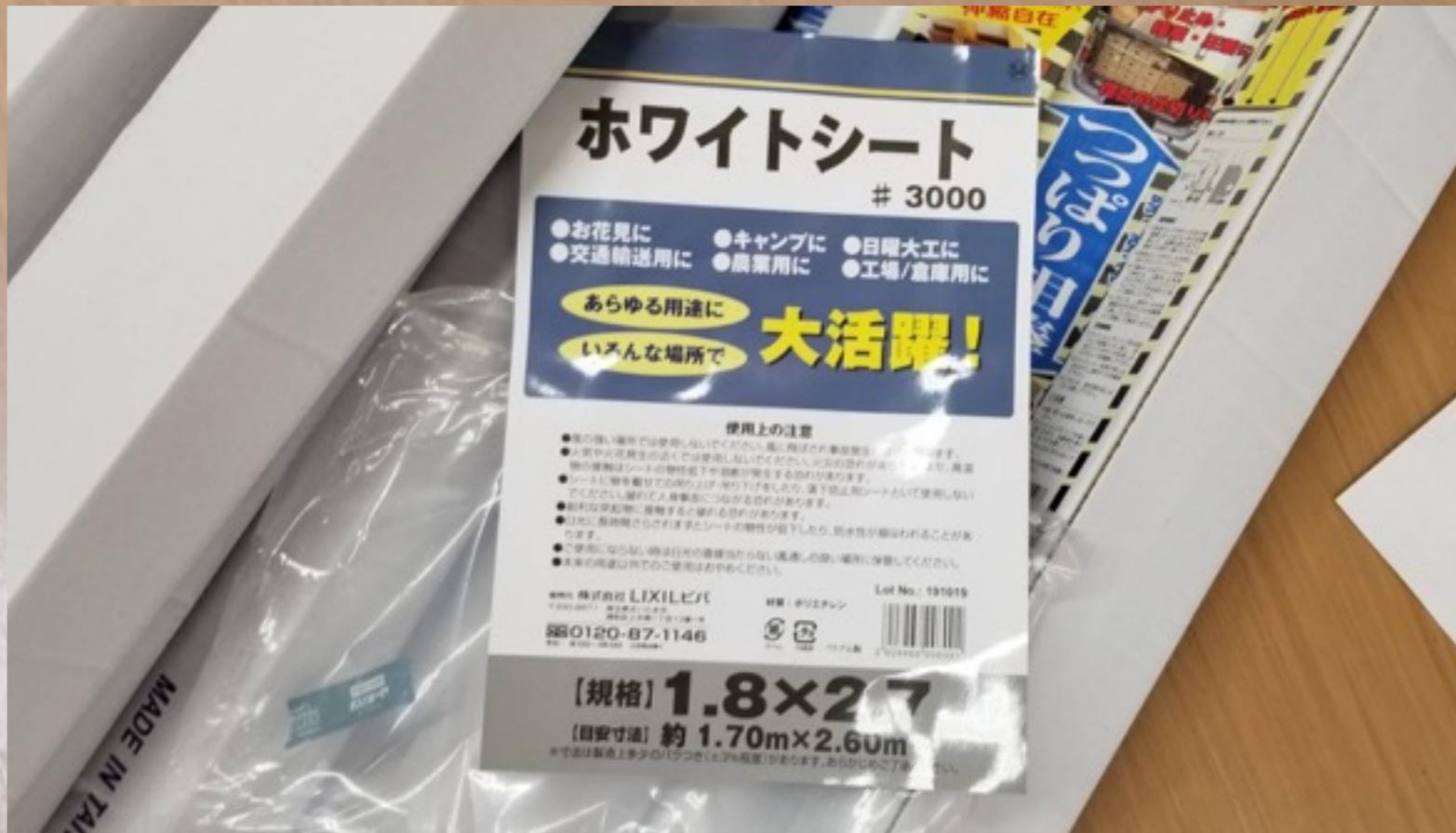


ゾーニングに便利





ホームセンターで購入可能



④ゾーニングの課題

アカシアハイツ施設全体がレッドゾーン（グリーンゾーンは正面玄関風除室のみ）

アカシアでの状況

職員の感染管理が困難

職員の休憩場所の確保が出来ない

応援職員の受け入れに支障

外部派遣職員にPCR陽性

平時の備え

標準予防策

スタンダードプリコーション
PPE脱着の教育

発症疑い者が出た際の

シミュレーション

マニュアル化

(隔離・ゾーニング・環境消毒
指示命令系統)









⑤情報共有の課題

アカシアでの状況

アカシア内の指揮命令系統の崩壊

情報の集約に支障

紙媒体への依存

データベースの不備

どこに何があるかわからない

平時の備え

施設内の役割分担
職責の明確化

情報のデータベース化
ICTの活用

業務の見える化

整理・整頓

⑥関係機関との連携の課題

アカシアでの状況

行政の窓口・法人の窓口
連絡先・担当者・役割分担
不明確

委託業者の撤退
ゴミ回収・清掃ストップ

医療機関との協力体制
入院・受診先の確保が困難
(発症していない施設も)

平時の備え

現地対策本部の設置の
役割分担・担当を事前協議

委託業者との契約や
取り決めに準備

医療機関との協力体制の
構築

いち早く現地対策本部を設置することが重要

茨戸アカシア現地対策本部

MISSION

- 1.必要な介護サービスを提供する体制を作る
- 2.医療機関に準じた治療の選択肢の提供
- 3.スタッフの健康・安全を守り持続可能な体制作り

mission 達成のための 病床調整 28.美 選択肢

人員投入

必要人数を数日中に満たすのが困難

入所者を減らす

新規ホープ施設の利用
- 確定患者の入院調整計画による
搬送 ⇒ 限定的 (週々)

濃厚接触者: 短距離移動入りの搬送
⇒ 1F と 2F の分離も可能 (スタッフ分離)

- 陰性化した確定患者
⇒ 新たな計画 + α
(16床) 他施設

タスク 5/16

1. 人員確保

- 医師の診療体制
- 介護士の確保 ^{15 ↓ 22人}
- 看護士の確保
- 給食担当の確保 X

2. 搬出

搬出患者のリスト作成

3. 物資

- 在庫管理表の更新
- 必要物品の整理

4. 負担軽減

- 患者の経過表作成
- 清掃の外注委託
- リネンはどうするか?
- 薬剤の簡易けんたく
- ポリファーマシーの整理

5. 職員の健康管理

健康管理の仕組み作成

メンテナンスの普及

6. 情報管理

- 患者情報のマスターデータ作成
- 患者・家族へのインフォードコンセント
- 情報公開の手法

7. 感染管理

- 感染対策の簡略化
- 感染対策のマニュアル指導
- 職員の研修
- 研修ツールシステムの構築
- 抗体検査

業務状況の把握

8. その他

- 対策本部の設備
- 陰性確認者の行き先
- セキュリティの確保
- 法人リエゾンの確保

相談 19日リミット



法人札幌恵友会
健康施設
カシアハイツ

ファミリーパック

札幌市こころのセンター

きみがおうちにいてくれたから。

ちゃんと手を洗ってくれたから。

家族を想ってくれたから。

ともだちと支え合ってくれたから。

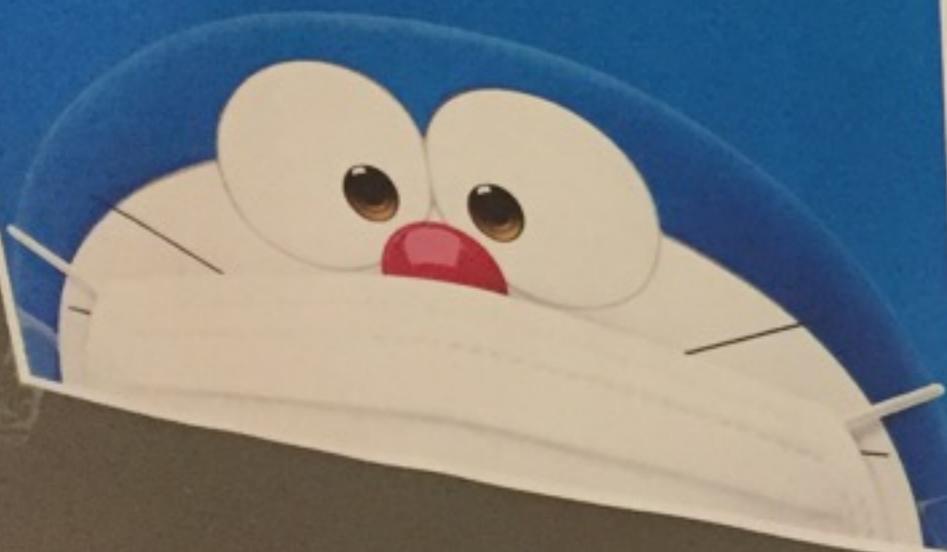
やさしい気持ちでいてくれたから。

病気の人を助けてくれたから。

みんなのために働いてくれたから。

未来をあきらめないでいてくれたから。

だいじょうぶ。未来は元気だよ。



茨戸アカシアハイツ従事者の皆さまへ

～こころの健康を保つためにできること～

困難な環境下で、日々、最前線で従事されている医療・介護従事者の皆様へ心から感謝申し上げます。

慣れない業務・感染のリスク・見通しの立たなさなどにより、これまで経験したことがないストレスを感じられていると思います。

しかし、大切な支援や対策を行うためには、ご自身の健康管理にも十分な注意を払うことが大切です。

慣れない環境や強いストレスを感じながら業務に従事していると、職種や経験年数を問わず、多くの方にこころやからだの変化や不調が現れます。

- ・気分が落ち込む ・物事に集中できない ・イライラする ・すぐに腹が立つ
- ・何をしても楽しくない ・緊張感がつづく
- ・感染を広めてしまったのではという不安を感じる
- ・疲れやすい ・よく眠れない、早く目が覚める ・ミスや物忘れが増える など

このような変化は、今までにない持続的な強いストレスを受けたときに多くの方に起こりうる、「**正常な反応**」ですので、多くの場合は時間の経過とともに自然に回復していきます。

こころの健康を保つため、以下のことを心がけてみましょう。

- 今頑張っている自分を褒めてあげましょう。
- 仲間に感謝の言葉を掛けてあげましょう。
- 休みのときには、趣味や日課を楽しんでリラックスしましょう。
- できるだけ毎日のリズムを保ち、十分な休息とバランスのよい食事を心がけましょう。
- 業務の合間にも、安全な場所で息抜きや気分転換をしましょう。
- 情報源が明らかな正しい情報と知識を得るようにしましょう。
- 信頼できる同僚や仲間と、互いに自分の体験を話し合い共有しましょう。
- アルコールやタバコの取りすぎには注意しましょう。



札幌こころのセンターではこころの相談をお受けします

札幌こころのセンター（札幌市精神保健福祉センター）では、従事者の皆様のごこころのお悩みに関する相談に応じています。お一人で不安な気持ちを抱えず、私たちにお話しください。秘密は守られます。

相談をご希望の方は、FAX またはメールでご連絡ください。

FAX: 011-622-5244 (裏面の事項を記入の上送付してください)
メール: kokoro-c@city.sapporo.jp (裏面の事項をメールに入力して送付してください)

老健協からの支援者の皆様へ

「業務終了後の PCR 検査の流れ」

PCR 検査は業務終了後 2 回受けていただきます。

- ・ 1 回目 業務終了後 4 日前後
- ・ 2 回目 業務終了後 2 週間後

支援者の皆様が行う手続き

①PCR センター 011-000-0000 へ電話予約

- 1 ドライブスルー方式（原則は自家用車での対応をお願いします）
- 2 自家用車がない場合は法人車輛をお貸しします。
（加入任意保険 26 歳以上限定）

②検査結果が出たらご自身の事業所担当の方へ報告し職場復帰の指示を受けてください。

③PCR 検査結果とガトーキングダム退去の際は下記までご連絡ください。

<札幌恵友会危機管理対策本部>
渡邊 080-0000-0000

この度は皆様のご支援によってご利用者と職員を支える大きな力になりました。ご利用者の皆さんの日常を取り戻した後は、この度の感染拡大の検証をしこの経験や学んだ感染予防や対策を御協力いただきました各関係団体や皆様にお伝えしていくことが私たちの責務と思っています。また皆さんがご自身の施設に戻られ経験や知識を共有することによって福祉施設などの感染予防が強化され、ご利用者さんと職員を守ることに繋がって行くことを切に願います。本当にありがとうございました。

社会福祉法人札幌恵友会 危機管理対策本部

「すずらん」計画

project_suzurann

2020.5.24

2020.5.24 9:00現在

ケアワーカー・看護師
人員不足

	元々の職員数	現在	今後の見込み
看護職員数	14	9	5/25から看護職員2名 介護職員1名応援予定 5/27から老健協より看護職員1名・介護職員2名 応援予定
介護職員数	31	22	
医師数	1	2	
計	46	33	

マンパワー不足

- ・アカシアハイツの元々の在籍職員の勤務者が少なく、それらの職員は主に夜勤に従事していることにより日中は経験のない法人・外部からの支援者が多くを占めている

労働環境

- ・防護着着用による暑さなどによる負荷
- ・36協定を超えた長時間勤務

MISSION達成のための選択肢

茨戸アカシア現地対策本部

1. 人員の投入

地域医療連絡協議会・老健協・老施協・札幌市・法人内の志願者

2. 入居者数を減らし介護現場の負担を軽減する

陽性確定患者

濃厚接触者

陰性化した確定症例

入院調整による搬送

擬似症受入れ病院への搬送

すずらん計画

医療機関入院だけでは
入居者数を減らすには限度がある

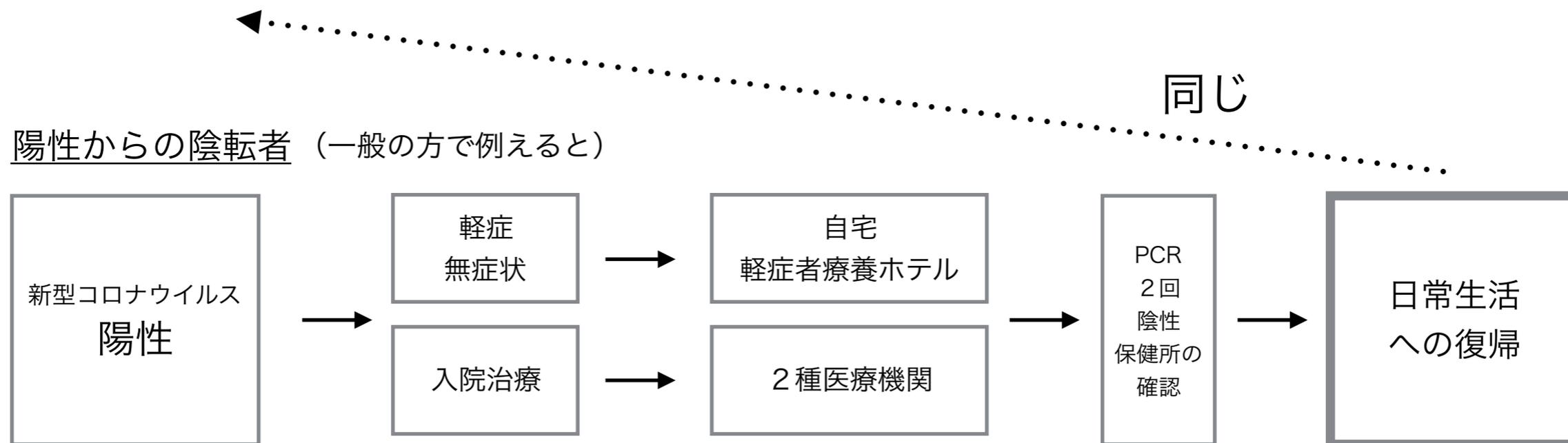
- ・医療機関のベット数は限度がある
- ・病状が安定すれば退院しアカシアへ再度戻らなくてはならない

1.目的

- ①入居者数を減らし介護現場の負担を軽減する
- ②陰性化したご利用者に通常に近い日常生活を送っていただく。

2.移動対象者

- ①陽性からの陰転者で、医師の診察により体調が安定している方



3. メリット

ご家族との
面会が可能

面会対応

標準予防策や
3密にならないような形での
面会に対応する。

職員は標準
予防策で対応

感染対策

- ・ サージカルマスクの着用
- ・ 手指消毒・手洗いの実施
- ・ 職員の健康管理

陽性からの陰性者なので他者への
感染リスクはなし

散歩など
暮らしの楽しみ
ができる

暮らしの楽しみ

散歩など日常普通に行っている
ことが可能となる。
職員PPをつけない状態で
コミュニケーションもとり
やすくなる



す
ず
ら
ん



お知らせ information

茨戸アカシアハイツ
(すずらん)

2020.5.29

Tel 080-1972-0175

「ライラックのプレゼント」

同じ法人内の茨戸ライラックハイツへ入居されている方が
施設の庭に咲いていたライラックを花瓶に生けて
「すずらん」の皆さんで楽しんでほしいと差し入れてくれました。

大変だった皆さんの癒しになればと
心を砕いて一生懸命に準備をしてくれた
茨戸ライラックハイツの入居者さんと職員の思いやりが
とっても嬉しく心に響きました!!

実は玄関の「すずらん」の看板や施設内のしつらえも
茨戸ライラックハイツの職員のみんながサポートしてくれて
食事を運ぶのも支援してくれています。

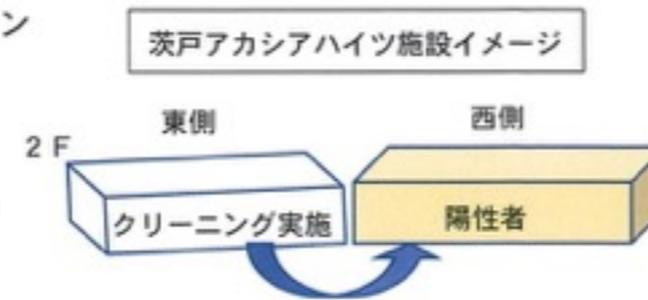
高齢者福祉に関わるものとして
入居者さんの「笑顔と幸せな暮らし」を大事にする
その思いと行動が私たちの原動力です。

さー明日はどんな笑顔の1日になるか楽しみです。

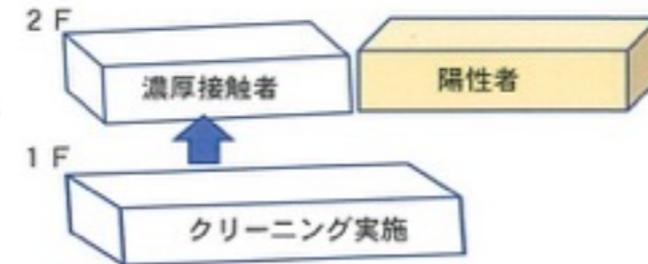


今後1か月を4段階に分けてグリーンゾーンを広げていく

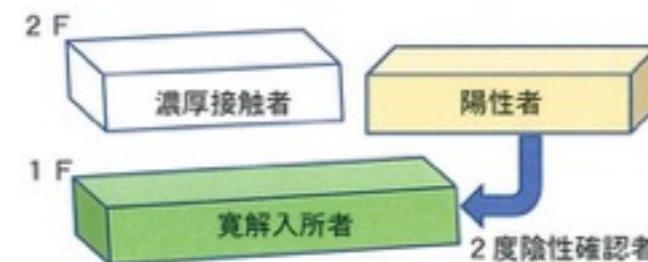
- (1) 第1段階（6月第1週）
- ・2階フロアの徹密なゾーニングを実施
 - ・2階を東西に分離し、PCR陽性の入所者全員を西側に移動。
 - ・東側のクリーニングを実施
 - ・各ゾーン別担当職員は専従



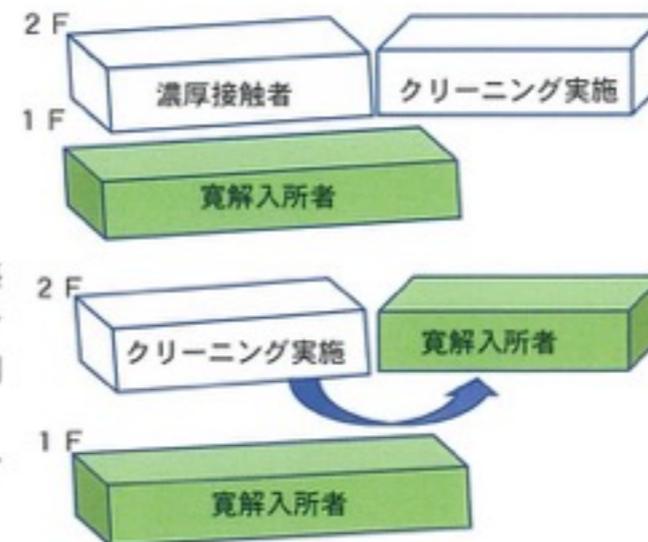
- (2) 第2段階（6月第2週）
- ・1階にいる濃厚接触者を2階東側居室へ移動
 - ・1階フロア全体のクリーニング実施
 - ・各ゾーン別担当職員は専従



- (3) 第3段階（6月第3・4週）
- ・2度陰性確認された寛解した入所者を順次1階グリーンゾーンへ移動
 - ・各ゾーン別担当職員は専従



- (4) 第4段階（6月末）
- ・2階西側の2度陰性が確認された入所者全員が移動した段階で2階西側をクリーニング
 - ・2階東側の濃厚接触者は、この段階で感染性は極めて低いと判断され、グリーンゾーンとなった2階西側へ移動し、東側のクリーニングを実施。
 - ・以上の工程をもって全館グリーンゾーンとなる



※これらの時期は現段階での目安です。随時必要な見直しを行っていきます。

※5月下旬に開設した「すずらん」では一時的に現在2度陰性になった方の健康観察を行っています。今後は「すずらん」もしくは「茨戸アカシアハイツ」の1階グリーンゾーンにて健康観察をします。また、「すずらん」は時期、状況を見て閉館します。

7.アカシアハイツ内の消毒

ハイプロックスアクセス

UV消毒

ハイプロックスアクセル使用方法

清潔区域除菌洗浄剤 広域スペクトラム（ウイルス・バクテリア）



- ・ 非腐食性 ・ 非刺激性 ・ 無毒性
- ・ 水で希釈後、4週間まで効果は安定

効果

MARS・COVID19・インフルエンザウイルスに有効

(ノロウイルスだけは効果が低い為、トイレは次亜塩素酸200ppm)

使用方法

希釈液をタオル・ペーパーなどで清拭し自然乾燥

16倍希釈

水1Lに原液64ml

高頻度接触箇所に使用

テーブル・イス・ベット周辺・ナースコール・タンス・スイッチ・手すり・窓のタッチポイント

64倍希釈

水1Lに原液16ml

低頻度接触箇所に使用

床

注意

原液を取り扱う希釈の際などはゴーグル・手袋着用

目に入った場合は水で15分以上洗い流す。手についた場合は石鹼と水で洗い流す。

酸性タイプのため塩素系の製品と一緒に使用しないこと





clinell®
 クリネル ユニバーサル 50
 open

50

侵襲性医療機器外装の洗浄・除菌用ワイプ

JBN15510

機置室

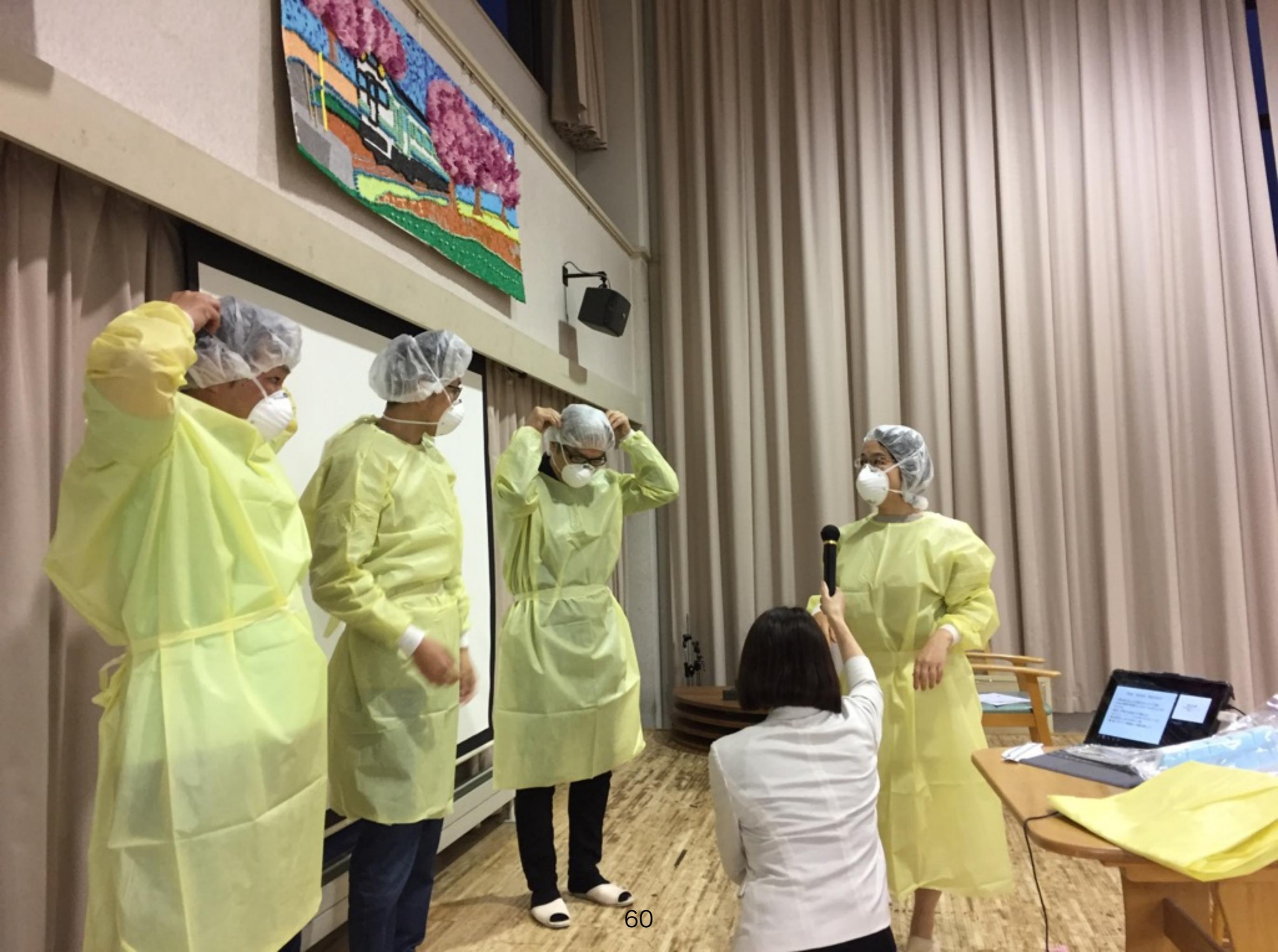


職員以外
入禁止









7. クラスタを起こさないために

平時の備え

1. 法人のポリシーの明確化と共有

2. 法人としての感染防護の強化及びチェック体制の構築

- ・ 標準予防策の職員教育・現場への落とし込みチェック体制
- ・ 職員の健康管理のチェック体制の構築
- ・ 設備・備品の見直し及び備蓄
- ・ 職員との事前の取り決め
- ・ PPEの着脱訓練
- ・ 感染管理認定看護師による施設内の感染対策のチェック・アドバイス
- ・ 感染対策委員会の強化と情報共有
- ・ 感染予防の基本は整理整頓・環境整備
- ・ 感染疑い者の発生時のシミュレーション・マニュアル化

3. 通所系利用者受け入れの対応

4. 関係機関（行政・医療機関・他法人・宿泊施設・連携・役割）

- ・ 関係機関との連携・役割分担・支援体制の構築

7. クラスタを起こさないために

初動対応

1. 体調不良者の早期発見と隔離
2. PPE
3. ゾーニング
4. 職員動線の区分け
5. 濃厚接触者の確認
6. 環境消毒
7. 迅速な関係機関への報告

7. クラスタを起こさないために

施設によって利用者・設備などの違いがある

**原理原則に基づいて
施設ごとの対応の落とし込みが重要**

たんぽぽの丘・つばさの感染予防対策

感染リスクがあります

出勤前に

必ず所属長へ報告し指示を仰ぐ

自分自身

発熱

咳など
呼吸器症状

味覚・嗅覚
障害

同居家族

強い倦怠感

下痢・嘔吐

感染症の症状
の方と
濃厚接触した

名前： _____ 職種： _____

所属： たんぽぽの丘入所 デイ つばさ入所 つばさ生活介護 事務所 労務
日興美装 運転委託 スポットナース その他

社会福祉法人札幌恵友会

日付	勤務形態	出勤時間	退勤時間	出勤前体温	症状あり・なしをチェック						その他
					咳	咽頭痛	だるさ	息苦しさ	味覚異常	嗅覚異常	
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						
/	日勤・夜勤	:	:	°C	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり						

感染対策中

立ち入りを制限中です

ご協力をお願いいたします。

たんぽぽの丘・つばさ感染対策委員会

喫煙前に必ず手・指の消毒

ご協力をお願いいたします。

喫煙の際にタバコのフィルターからの感染リスクが高い事が報告されています

たんぽぽの丘・つばさ感染対策委員会

個人防護具 (PPE)

着け方の順番

ガウン



キャップ



N95マスク



ゴーグル・シールド



手袋

外し方の順番

手袋



ゴーグル・シールド



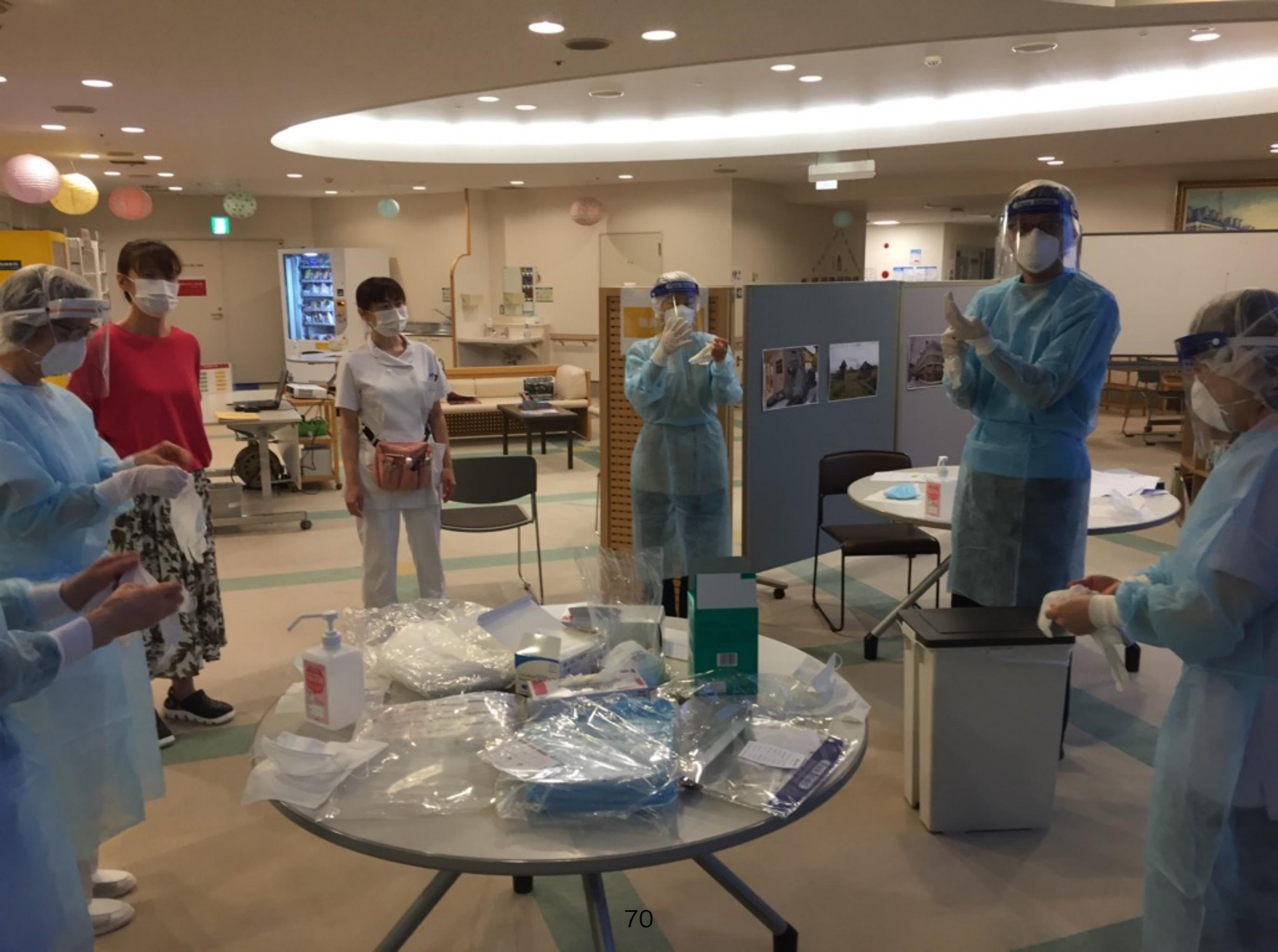
ガウン



N95マスク

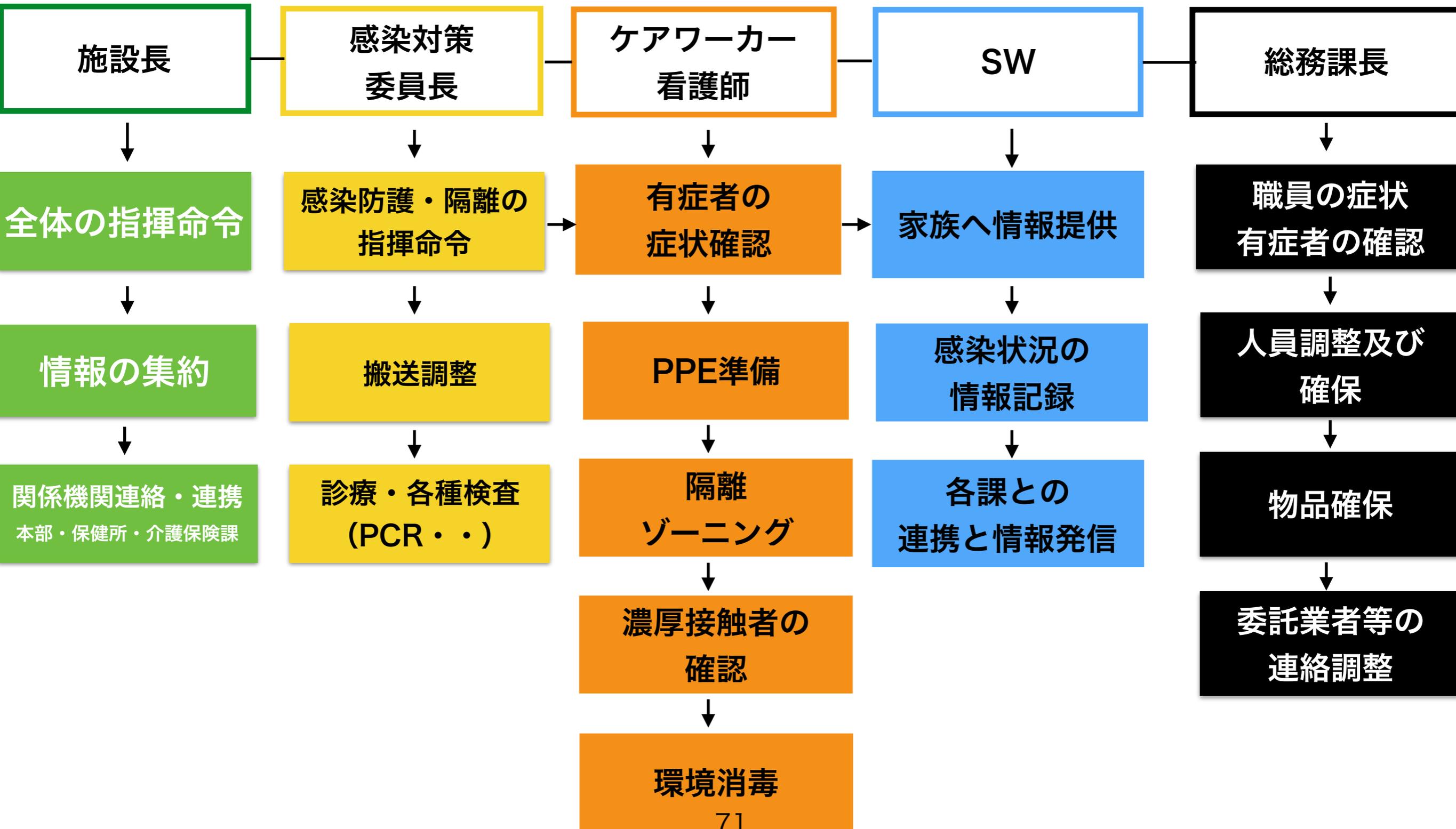


キャップ



感染症発生時の対応

たんぽぽの丘・つばさ感染対策委員会



面会カード

感染症が流行っていますが体調はいかがですか!?



ご面会はお控え
下さい

ご面会者や周囲の方に
一週間以内にこの症状が

無・有

何かご不明な点がございましたら職員へご相談ください

面会日 2020年 月 日 ()

来所時間 時 分 ~ 時 分

入居者様の氏名 (階)

面会者様の氏名

ご関係 家族・親戚・友人 (その他)

ご面会の人数

感染症が流行しています

ご面会の際には

1 玄関でマスクをご着用ください

鼻も顎もマスクで隠れるようにお願いします

2 玄関・エレベーター前で 手指消毒をお願いします

手・指・手の平・手の甲に乾くまで揉み込んで下さい

3 体調不良の際はご面会を お控えください

周囲の方に一週間以内に体調不良の方がいた場合も

マスクの着け方・消毒方法などご不明な点ございましたら職員へご相談ください

感染対策チェックリスト 1

集団感染の予防の為にご協力をお願い致します

1.ご本人及び同一世帯の方で体調不良の症状はありませんか 無 有

当てはまる症状に○

発熱 咳 喉の痛み 強い倦怠感 匂いや味が感じにくくなった 下痢 嘔吐 その他 _____

2.海外渡航・感染拡大地域への移動歴のある家族はいませんか 無 有

3 同一世帯で勤務先や学校などで新型コロナ発症者は出ていませんか 無 有

勤務先など _____

検温記録

普段の体温	/	/	/	/	/	/	/
°C位	°C						

年 月 日

ご利用者氏名 _____

ご家族氏名 _____

感染対策チェックリスト 2

1. 感染のリスクが高いSCやカテーテル等、粘液・体液付着する可能性のある医療処置があるか ✓ 無 有
2. 認知症などのBPSDにより徘徊など施設内での感染を広げるリスクがあるか ✓ 無 有
3. ご本人の疾病に重症化のリスクを高めるものはあるか ✓ 無 有
 高血圧 DM 心疾患 その他
4. その他判断に迷うことがある場合は、早急に感染対策委員長へ報告・相談 ✓ 無 有

年 月 日

確認担当者

施設長	看護支援課長	看護支援係長	相談支援課長	相談支援係長

3月～4月の期間でお答えください

氏 名

利用者の命を守るための感染対策に関するアンケートですので誠実なご回答をご協力お願いいたします。

1. 海外、道外への移動をしたことがあった。

①ある 場所 _____ ②なし

2. 海外からの帰国者、緊急事態宣言を受けた自治体にいた方との接触があった。

①ある ②なし

3. ダブルワークをしている（就業規則において原則、副業は禁止されていますが今回のみ申し出のあったものは指導のみとします）

①している ②たまに 場所 _____ ③していない

4. 3密に該当する場所に行ったことがあった。（ 密閉空間 密集場所 密接場面 ）

①行った ライブハウス 歓送迎会 複数人でのカラオケ 複数人での飲み会 ②行っていない
映画館 接客を伴うバーなど その他 _____

5. 行政発表や報道などで伝えられている感染が発症した場所や感染リスクのある方と接触があった。

①ある ②なし

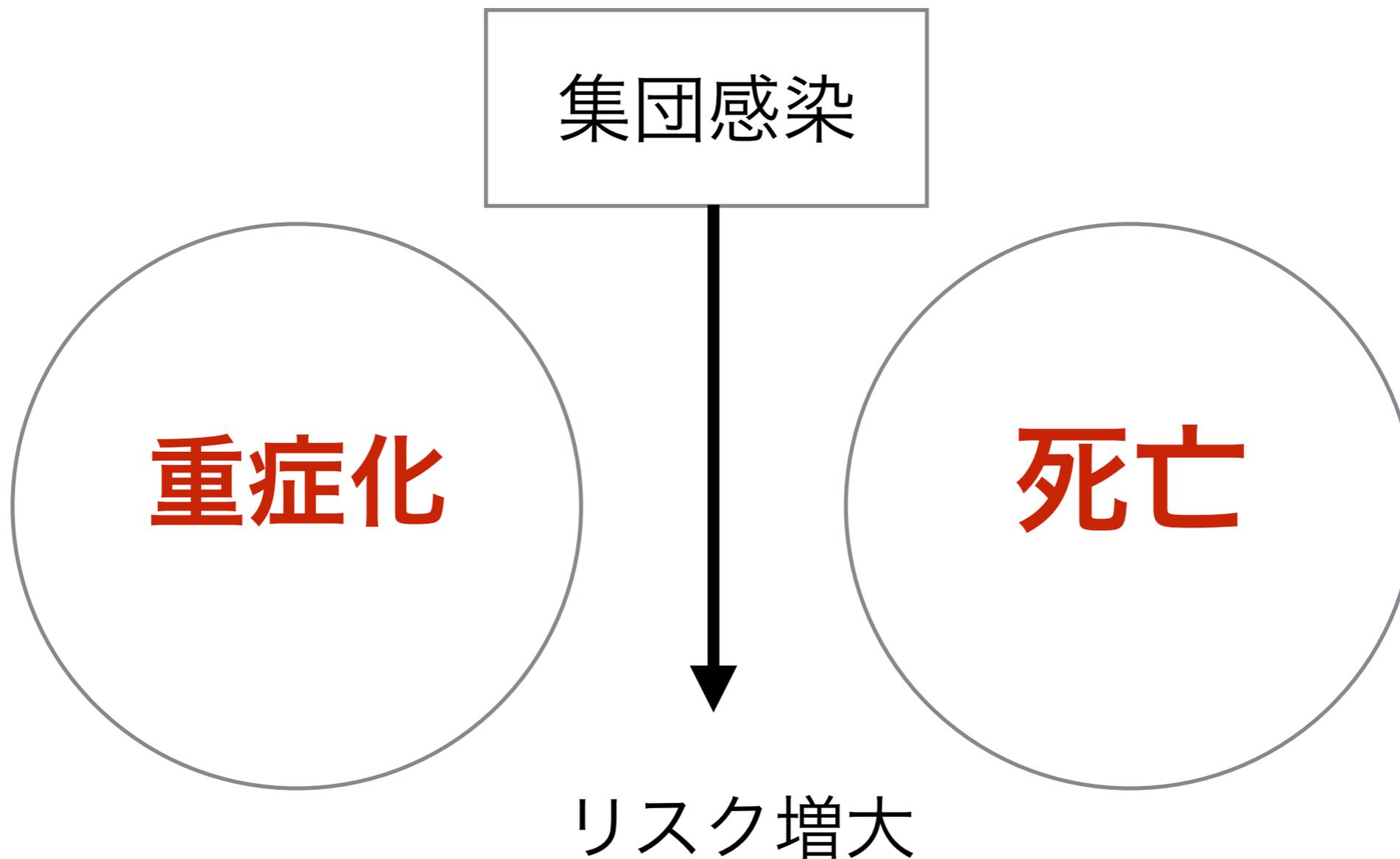
今後、上記の事案が発生しそうな場合・した場合は事前に所属長へ報告をお願いいたします

感染症の予防のために

基礎編

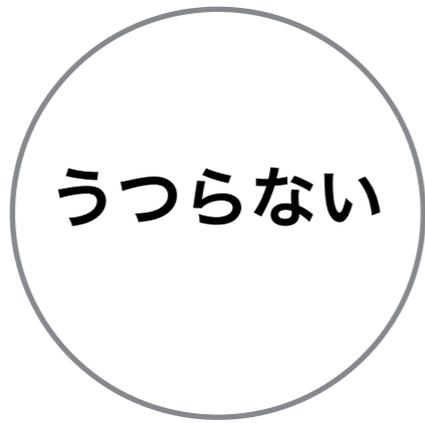
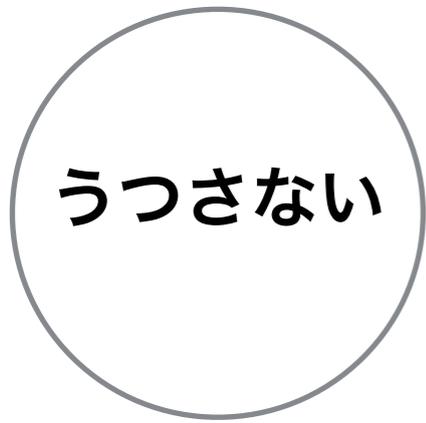
感染対策がなぜ重要なのか

高齢者や基礎疾患を持つ方はリスク大



うつさない

うつらない



Self check ✓

出来ている できていない

咳エチケットはできていますか？

きちんとマスクをつけていますか？

きちんとした手洗いはできていますか？

生活でのリスク管理は出来ていますか？

本当にきちんと出来ている？

感染症予防のために 基礎編（マスク）

ウイルス・細菌の
飛沫を抑える

新型コロナウイルスの特徴

- ・症状が出ていない人もウイルスを保有している可能性がある。
- ・くしゃみや咳で飛沫したウイルスがマイクロ飛沫として空気中に2～4時間程度漂い感染源となるリスクがある。



正しいマスクの着用により飛沫を抑えて
感染のリスクを軽減する

本当に出来ていますか？

マスクの着用

だからマスクをきちんと着用

ウイルスを拡散しない

咳やくしゃみに含まれるウイルスは**2m飛散**する



付着したウイルスを触る・浴びる



目・鼻・口の粘膜から感染



本当に出来ていますか？

マスクの脱着



着

手を洗ってから（消毒）つけていますか？

顎まできちんと広げていますか？

鼻もきちんと覆われていますか？

上部のワイヤーを抑えフィットさせていますか？

脱

耳掛けの部分だけに触れて蓋つきのゴミ箱に捨てて
いますか？

マスクの使用の際の注意点

手やマスク（不織布面）にはウイルスが付着している可能性がある

衛生的な手洗いの後に装着

不織布には触れない
(脱ぐ際は耳掛けのみを触る)

廃棄は蓋つきのゴミ箱へ

咳・くしゃみ・会話
分泌液（ウイルス・細菌）の汚染



手で触る・飛沫の可能性のある場所に置く
ウイルス・細菌による汚染

マスクの使用の脱着の手順①

衛生的な手洗いの後に装着



ノーズピースに折り目をつける



ゴムひもを耳にかける



ノーズピースを顔の形に合わせる



蛇腹を伸ばし鼻と口を覆う

マスクの使用の脱着の手順②

廃棄の際は不織布に触らない



ゴムひもを持って外す



マスクを廃棄し手指衛生を行う

注

使用後のマスク表面は
微生物に汚染されている
可能性があるため、触れ
ないようにします



マスクの使用の原則 1 日一枚にする際の注意点

一度外して 再度装着する場合

- ・脱着の際に不織布は触らない
- ・マスクはティッシュ・ペーパータオルを敷いた上に一時的に置く
- ・装着の前後は手洗いもしくは消毒を行う

不織布を2重にして 使用する場合

- ・装着の前後は手洗いもしくは消毒を行う
- ・取り外した不織布は蓋つきのゴミ箱へ廃棄

食事などで一時的にマスクを外す際は



- ・ティッシュ（ペーパータオル）の上に保管
- ・使用後のペーパーは蓋つきゴミ箱へ廃棄
- ・ペーパーのマスクが付着した面は触らない
- ・着用後衛生的手洗い

感染症予防のために

基礎編（衛生的手洗い）

入室時 退室時 には

手指を消毒してください。

速乾性手指消毒薬の使用法（ラビング法）



手指

1



消毒薬適量を手のひらに取り
ます。

2



初めに両手の指先に消毒薬を
すりこみます。

3



次に手のひらによくすりこみます。

4



手の甲にもすりこんでください。

5



指の間にもすりこみます。

6



親指にもすりこみます。

7



手首も忘れずにすりこみます。
乾燥するまでよくすりこんで
ください。



飲用不可



火気厳禁

さあ、みんなであらおう!!

1

水で手を
ぬらして



2

せっけんを
手にとって



3

あわ立て
ブクブク



4

手のこう
モミモミ



5

ゆびのあいだ
モミモミ



6

おやゆび
クルクル



7

手のひら・ゆびのさき
ゴシゴシ



8

手くび
クルクル



9

しっかり
ながして



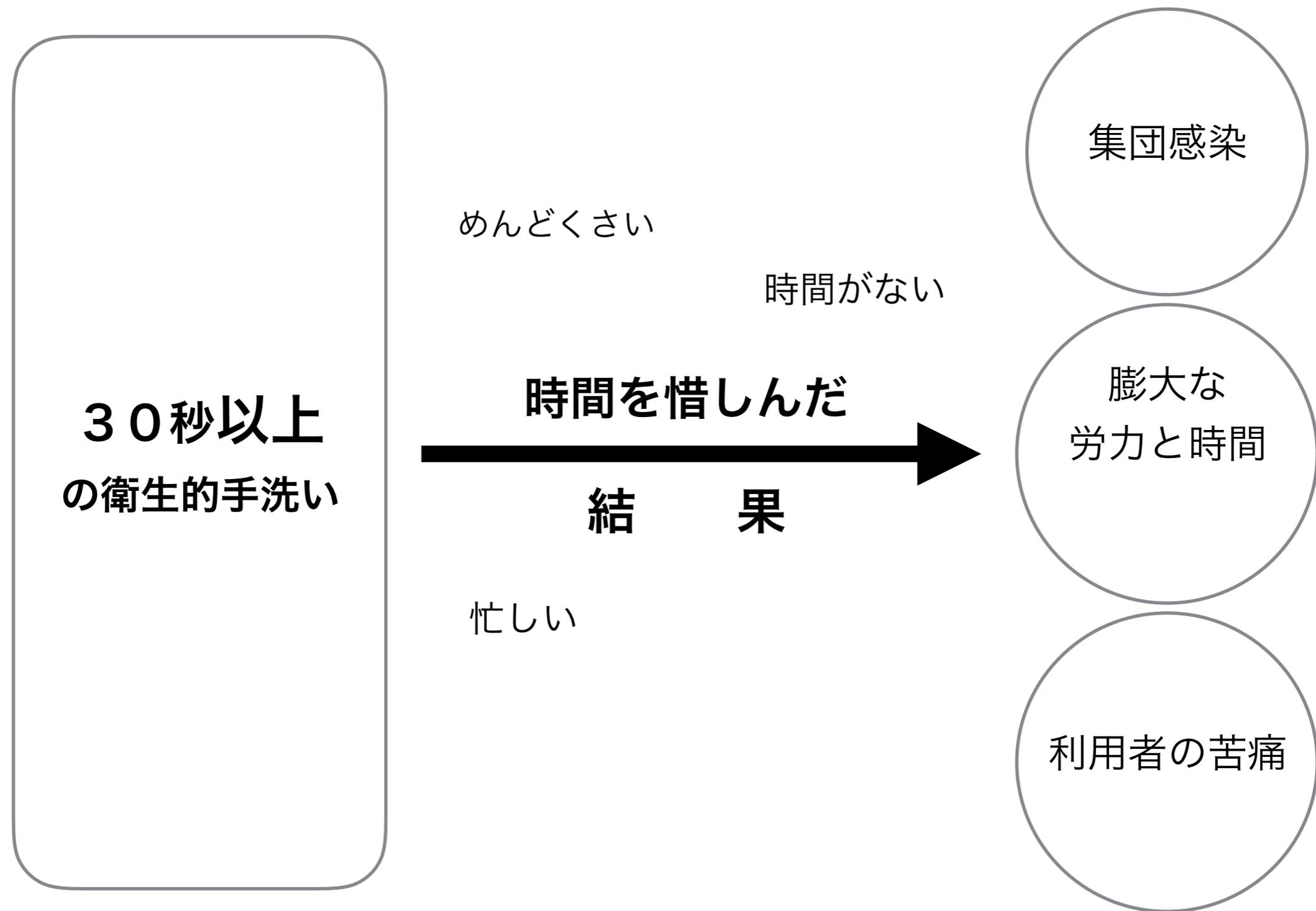
10

きれいに
ふいて



ピッカ
ピッカ

手洗い・マスクの着用



手洗い強化日

7/17

1時間程度、

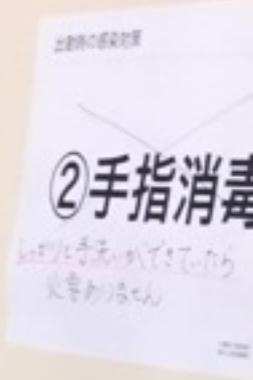
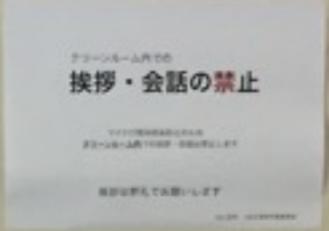
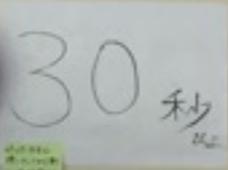
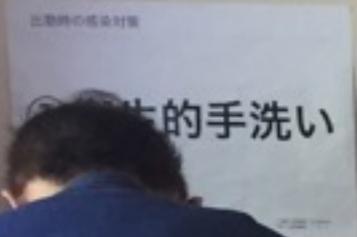
出勤時に

手洗いチェック致します！

評価は、玄関に貼り出します！

退勤時確認お願いいたします！

令和2年度 感染対策委員会



7/17手洗いチェック結果

- 実施時間：8時～9時
- 手洗いチェック人数：26人

ガッツリみました。



<気になった点>

- 第1位：手洗い後、蛇口を手の平や指先で触る（4人）**
⇒ペーパータオルや肘で閉める。
「自動栓」の取り付けを求む！
- 第2位：洗い忘れや不十分な箇所がある。（計4人）**
手の甲2人、手首1人、親指1人
⇒手洗い手順を再確認！
- 第3位：時計を外していない（2人）**
⇒時計を外して、手首まで洗う！
- 第4位：袖が気になる（1人）**
⇒しっかり腕まくり！
- 第4位：手洗い時間が短い（1人）**
⇒目の前の時計をみて！

目指そう



な手洗い！







規則正しい睡眠と食事

食事前の衛生的手洗い

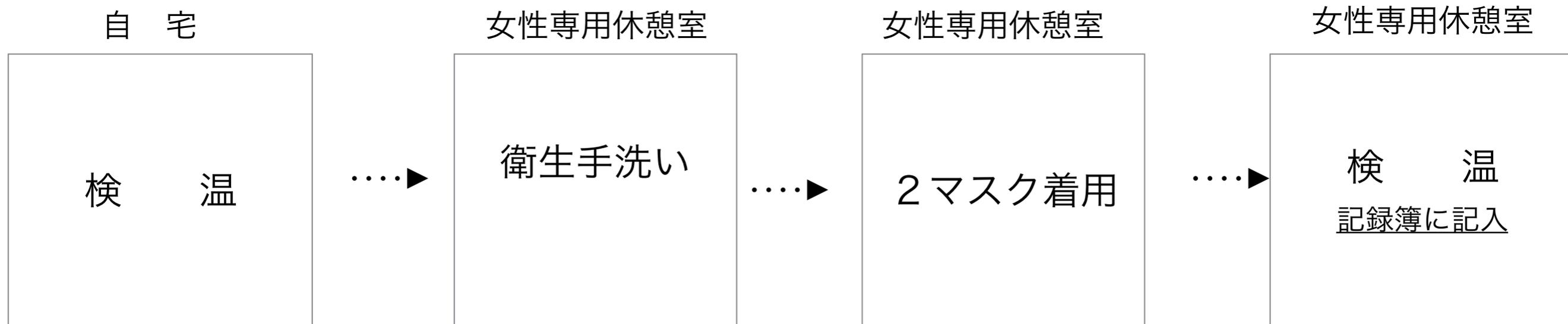
目や口・鼻など粘膜を手で触らない

人混みは避ける

帰宅後の衛生的手洗い（すぐに入浴するとさらに効果的）

感染症対策のお願い

1.出勤時の感染対策の流れ



自分自身 同居家族

下記の症状がある場合

発熱

(37.5以上または
明らかに平熱より高い発熱)

倦怠感

呼吸器症状

下痢

嘔吐

自宅

検温



出勤をしないで
所属長に連絡

感染症対策のお願い

3.施設内の消毒の役割分担

職員（職場から貸与されている部分を各々で使用前に消毒してください）

ロッカー

扉の取っ手

デスク

デスク面
引き出し

機器

キーボード
マウス
電源
マウスパッド
電話・・・

休憩室

テーブル・イス
個人ボックス
冷蔵庫
.....

原則次亜塩素200ppmで消毒

精密機器関係はエタノール使用

出勤時の手洗い場の中など（マスクをつけない状態での）

挨拶

会話

を禁止します

最新の研究報告

NHK総合「新型コロナウイルス（マイクロ飛沫感染からわかる予防法）

コロナウイルスなどは従来考えられていた飛沫感染だけではなく、飛沫されたウイルスは細かい粒子として空気中に数時間単位で漂うことが報告されています。

この現象はマイクロ飛沫呼ばれ**空気中に漂うウイルスによって感染が広がる**とのことです。

（通常の飛沫は1mm マイクロ飛沫1mmの1000分の1）

咳やくしゃみだけでなく**会話によってマイクロ飛沫が起こる**ことが実験で証明されています。

マイクロ飛沫の有効な対策

換 気

- ・ 2カ所以上の窓などを開け空気の通り道を作る
- ・ こまめな換気が効果的

マスク
の正しい
着用

新型コロナウイルス感染者の特徴

WHOの統計データを基にした東京都の専門家チーム大曲医師の記者会見内容

80パーセント（軽症もしくは無症状） 20パーセント（症状があり入院が必要）

全体の5%（重篤な状態 集中治療室での治療が必要）

重篤な状態になるスピードが速い

症状が軽く会話ができている人が数時間で人工呼吸器が必要になるような症例がある。

ものをこわがらなすぎたり

こわがりすぎることはやさしいが

正当にこわがることは

なかなかむずかしい

人々の意識を変えること

ライフスタイルを変えること

抵抗をなくすための

理解と知識を根気強く訴えることが

感染症の撲滅に繋がる

＜介護士・看護師・関係者のみなさま＞

毎日本当にお疲れ様です。

私たちができるほんの少しの感謝の気持ちです。

おひいり 1食ずつ、お持ち下さい。

まわりの仲間たちからの
募金で提供させて
いただいています

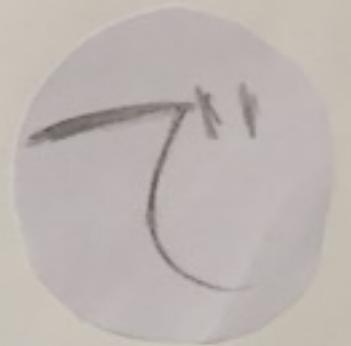
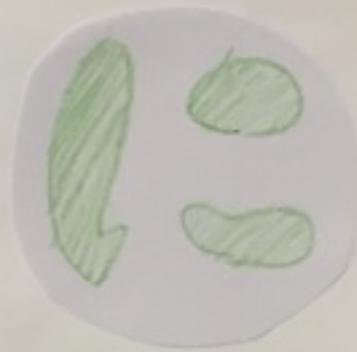
石狩市 石狩思いやりの小 届け隊

次回の配布は

6/1(月)

夕方

です!!



うらたも絵があります!!